

人文科学研究所研究叢書

31.『近代作家論』

2003年2月20日発行

中央大学人文科学研究所 編 中央大学出版部発行

本体価格4,700円（税別）

ISBN 4-8057-5322-6

まえがき	
第Ⅰ部	
斎藤茂吉論 ―茂吉における土俗と近代の構造	川口 紘明
萩原朔太郎論 ―ラザロ・コムプレックスと虚無意識	中川 敏
大西民子論	中島 昭和
第Ⅱ部	
森鴎外論 ―ペッテンコーファー、ミュンヘン「南墓地」によせて	相馬 久康
本間久雄論 ―前半生の間人間関係を中心に	平田 耀子
川端康成論 ―『山の音』をめぐって	行吉 邦輔
太宰治論 ―太宰治と音楽	渡部 芳紀
遠藤周作論 ―『沈黙』をめぐって	入野田 眞右
第Ⅲ部	
「ロマン・ロランの友の会」の人たち	安川 定男
雑誌『人民文庫』の人たち	塚本 康彦
『荒地』の詩人たち ―トーマス・マンを光源とした	北 彰